

笑顔の花が満開

しまご春まつり



▲もち投げを楽しむ来場者

3月27日、島子地区振興会主催による「しまご春まつり」が島子小学校体育館で行われ、約320人が来場しました。まつりでは、郷土史家の上中万五郎さんによる講話や健康教室、荅明・拓心高校郷土芸能部によるハイヤ踊りが披露され、観客からは大きな拍手が送られていました。また、バザーや各種ゲーム、大抽選会、もち投げなども行われ、来場者は春の1日を楽しんでいました。

就労困難者の雇用促進に向けて

(株)アイエスエフネットライフ天草開所式



▲テープカットのようす

4月8日、旧御領鬼池小学校校舎で“（株）アイエスエフネットライフ天草”の開所式が行われました。市とアイエスエフネットグループ（東京都）が昨年4月に締結した「ユニバーサル就労促進に関する協定」に基づき、就労困難者への雇用の場の提供や就労支援を行うために開所したもの。式では、新入社員から「一人前の社会人に近づけるように努力していきたい」などの抱負が語られました。

体を張った“プロレス”を通じて教育

教育プロレス



（一社）天草宝島観光協会主催の「教育プロレス」が3月20日、天草宝島国際交流会館ポルトで開かれました。プロレスを通じて命の尊さや人の痛みなどを伝えようといわれたもので、親子連れなど約70人が来場。プロレスリング求道軍によるプロレスが行われた後、同軍のプロレスラー幸村ケンシロウさんが「子の責任者は親だが、最終的にはみずから強い心を持つことが大切」と話され、来場者は真剣に聞き入っていました。

桜まつりで本渡中央商店街にぎわう

第11回天草桜まつり



▲天草の産品が集う「うまかもん名店街」

4月2日から3日まで本渡中央商店街一帯で天草桜まつりが開催されました。同実行委員会が地域活性化を旨として毎年開催しているもので、今回が11回目。スマイルパークでは「とおしもん」の展示や本渡中学校吹奏楽団の演奏、天草宝島国際交流会館ポルトでは「うまかもん名店街」、このほか同商店街一帯で、各商店が選りすぐりの商品を販売する「ワンコイン商魂祭」が開催され、多くの人でにぎわいました。

交通ルールをしっかりと守ろう！

春の全国交通安全出発式



▲交通安全用品を贈呈される児童

4月6日、「春の全国交通安全運動出発式」が有明体育館で行われ、約200人が参加しました。式典では、島子小学校の新入児童に市から黄色い帽子とランドセルカバー、天草地区交通安全協会・同安全運転管理者等協議会・天草自動車協会から反射学童傘が贈呈されました。式典後は、天草警察署の白バイ隊を先頭に車両パレードが行われ、交通事故防止を呼びかけました。

島民みんなで利用したい

通詞島に路線バス開通



▲出発式のようす

産交バス（株）が五和町二江の通詞島まで路線バスを延伸しました。これまでは、通詞大橋の橋幅が狭くバスの往来が困難でしたが、昨年3月、市が橋の両側に電光掲示板を設置したことで、橋の上での離合が回避できるようになりました。4月1日に開かれた出発式では、通詞島区の中本区長さんが「路線バスの運行は長年の願いだった。島民みんなで利用したい」とあいさつしました。

イルカウォッチングシーズン到来！！

イルカの海開き



▲イルカウォッチングを楽しむ児童

4月2日、五和町二江漁港でイルカウォッチングのシーズン到来を告げる「イルカの海開き安全祈願祭」が、（一社）天草宝島観光協会五和支部の主催で行われました。安全祈願祭のあと、招待された五和町内の新入学児童と保護者約100人が3隻の船に分かれて沖合に向け出航し、イルカウォッチングを実施。子どもたちはイルカの姿が見えるたびに身を乗り出して歓声をあげていました。

2人そろって仲良くゴール

第30回宮田地区ペアマラソン大会



▲手をつなぎ笑顔でゴールする参加者

2人1組で参加し、2人そろってゴールする「第30回宮田地区ペアマラソン大会」が、3月20日倉岳町の宮田グラウンドをスタート・ゴールとする3kmのコースで開かれました。市内外から208組416名が参加。参加者は、心地よい汗を流しながら仲良く走りました。マラソン後には、豪華賞品が当たる抽選会が行われ、ゲーム機や自転車などの当選者が決まると大歓声が上がっていました。